



バドミントン山形

山形県バドミントン協会広報

2013.No.48

<http://www.badminton-yamagata.net> ー大会日程等はこちらでご覧になれますー

第48号

平成25年3月23日

発行

山形県

バドミントン

協会

印刷 寒河江印刷株式会社

さらなる高みへ 目指せ、オリンピック!!



全国小学生選手権大会開催に向けて



山形県小学生バドミントン連盟

副理事長 安部 俊之

第22回全国小学生バドミントン選手権大会が平成25年12月21日(土)～25日(水)に山形県で開催されます。全国から約1200名の選手、監督が参加することになります。

全国大会を誘致でき開催されることは、山形県のバドミントン界にとって大変栄誉なことであり、大会を成功させることが山形県の伝統と存在を全国にアピールできる絶好の機会となります。

小学生連盟が発足して約15年となりました。連盟が発足当時は、全国に行ってもなかなか勝つことができませんでしたが、バドミントン王国復活を目指し、各種強化事業や大会の開催により選手育成を行ってきた結果、最近ようやく全国上位に食い込む選手が現れ始めました。一昨年の愛媛県大会では、男子団体で、準優勝することができましたし、山形県出身選手がナショナルチームに選拔されたりと成果が現れてきています。

県内では小学生から始めた選手が中学、高校と上位で活躍することが当たり前になっていきます。さらに教えられた子ども達が社会人となりコーチとして指導してくれるようになつてきており、やっとならバドミントンを指導育成するシステムが確立してきました。この全国大会を契機に更なる発展を目指し頑張っていきたいと思えます。

今回の大会は、山形市総合スポーツセンターと山形県体育館の2会場での開催となり、また団体戦、個人戦と5日間の長期間となるため、運営では数多くの競技員、審判員が必要になります。大会を円滑に終了できますよう、審判員の確保について皆様のご理解とご協力をお願いします。また、会場へ足を運んでいただき、選手・監督のみなさんへのご声援により大会を盛り上げていただきますようお願いいたします。

大会を振り返って

◆第67回国民体育大会

ぎん清流国体池田町大会

【少年女子】 監督 丸山勝美

選手 松澤美沙希（鶴岡北高校）

川越 愛奈（鶴岡北高校）

後藤絵津穂（山形城北高校）

平成24年10月5日～8日岐阜県池田町の池田町総合体育館にて試合が行われました。

少年女子、相手は広島県。選手の間からは「日本リーグにも出場するチームがあつて、きっと強いんだろっな」こんな声が聞こえてきました。

そんな状況下でも選手の持つている力の100%いやそれ以上を出させるのが監督の役目でしょうか。

しかし、試合は残念ながら普段の力が出せないままの敗戦になってしまいました。広島県が二回戦も勝利し、ベスト16に入ったことを考えると大変残念な敗戦だったと思います。

開催地池田町では久々の民泊で、小寺



地区の集落には、山形県の成年男子と少年女子の2チームだけがお世話になり、歓迎会・試合の応援、そしてお別れ会も催していただきました。ホテル等の宿泊とは違い、国体らしい温かいもてなしを受けることが出来ました。応援ありがとうございました。

試合結果 1回戦

山形県 0-2 広島県

複：川越・松澤 0-2 田岸・菊池

単：後藤 0-2 佐々木

【成年男子】 監督 遠藤 保樹

選手 原田 雄基（山形市体育協会）

佐藤 祐樹（敬和学園大学）

大山 琢也（法政大学）

今年度の成年男子は、たぐさんの声援を力にして東北予選の激戦を制し、国体の出場権を獲得する事ができました。その後、国体前に強化遠征を行い、例年の弱点であるダブルス強化を図り国体に臨みました。初戦は、前国体3位の強豪山口県でしたが、選手達は臆する事なく自信を持って戦いました。しかし、強豪相手に善戦するものの、結果は残念ながら敗退でした。国体は民泊となり、地元の方々から山形のために心温まる応援や支援をして下さいました。選手達は試合の経験と民泊の貴重な経験を、今後の練習に生かしてくるはずで、平成25年度も国体の出場を目指し努力して参りたいと思います。

試合結果 1回戦

山形県 0-2 山口県

複：大山・佐藤 0-2 山平・米元

単：原田 0-2 松尾

◆第11回全日本ジュニアグランプリ大会

【男子】 監督 神保 一寿

選手 小学生 本間暉人（鶴岡JBC）

赤木優佑（米沢南部）

中学生 洪谷光希（鶴岡一中）

大島千聖（天童二中）

高校生 後藤駿斗（鶴岡三中）

斎藤洋平（山形南高）

高橋雅幸（山形南高）

菊地琢真（長井工業高）

平成24年11月23日～25日、仙台市体育館にて試合が行われました。

予選リーグの相手は神奈川県と新潟県でした。

1回目の相手神奈川県との対戦では、小学生単赤木が粘り強いプレーでファイナルゲームまでいききましたが、終盤ミスが続き1-2で惜敗。続く中学生単洪谷はゲーム中盤までリードされる展開でしたが、終盤自分の持ち味を出し2-1で勝利。高校生単菊地は相手選手のスピードのあるプレーにキレのあるスマッシュで応戦しましたが、1-2で負けました。

続くダブルスは中学生複洪谷、後藤組が強打で2-0で押しきり、高校生複斎藤、高橋組も強打戦を征し2-0で勝利し見事逆転で、神奈川県チーム



に勝利しました。

2回目の相手新潟県との対戦では、小学生単本間は持ち前の柔らかないネットプレーを使いゲームを展開しましたが、相手の長身と左右のシヨットに対応出来ず、0-2で負け、中学生単洪谷の相手選手はナショナルの選手で、0-2で負けました。

高校生単、斎藤は1ゲームを取られながらも、2ゲーム目は気迫で奪い返しましたがファイナルゲームはスマッシュをとことん拾われ1-2で負。シングルスを終えて山形県チームの勝ちはなくならずでしたが、1つだけでも勝とうと、中学生複、洪谷・大島組が臨みましたが、全中で活躍した選手に0-2で負け、高校生複、斎藤、高橋組はファイナル19オールまでもつれましたが、1-2で負けました。

今回山形県男子チームは2年生中心の若手選手で望みましたが、勝利するためには、もう1つ上のレベルで常日頃から意識し、努力しなければいけないと選手とスタッフが再確認しました。今後、この大会で山形県チームが活



躍し、入賞を目標として頑張っています。

これからも応援よろしくお願いいたします。ありがとうございます。

【女子】 監督 石沢 良則
選手 小学生 大沼友里愛(山口バド)
三上菜月(米沢南部)
中学生 伊藤汐里(天童二中)
村山可純(天童二中)
吉田 爽(山形三中)
高校生 安部優衣子(山形商業)
矢萩樺恋(山形商業)
伊藤由季(山形城北)

予選リーグで東京と大阪と対戦しました。強豪のリーグで厳しい戦いでありました。その中でも各年代の選手達は、自分の持っている力を出し好機もありましたが共に勝利することはできませんでした。各地区協会、連盟、学校、クラブ等での熱心な指導に、ご家族のサポートがある環境で育っている選手達を勝利に導くことが出来ない事に責任を感じておりますが、安部を中心にチームワークを発揮し山形県の代表として最後まで戦ってくれたことは誇りであります。この経験を忘れずに、今後の大会での活躍を期待してまいります。



今年度の強化指定選手

山形県バドミントン協会
強化事務局

島貫 祥 寿

強化委員会で選考された男女五十四名が、今年度の強化指定選手として十二月から三月まで計五回の強化練習に励みました。例年、中学生は県新人戦の結果を選考の基準としていますが、今年度は選手の實力が男女とも均衡していたこともあり、これまで以上に多くの選手が選ばれました。人数は多いものの強化委員の熱心な指導のおかげで、毎回充実した練習会を実施しています。数少ない練習会の中で向上できる競技力は限られていますが、一つでも多

くのことを吸収し、県の代表選手としての自覚と誇りを常に持ち、日常の練習に反映させてほしいと思います。そして、この事業に対してサポートしていただいている県協会や指導スタッフへの感謝の気持ちも忘れずに取り組んでほしいと思います。四月からの皆さんの活躍を期待しています。



ジュニアナショナル(U19)

選手として活動して

五十嵐 優

今までジュニアナショナルとして活動して、たくさんのご経験しました。合宿や海外への遠征などで自分よりも強い選手と試合をした時に、どうしたら勝負できるのかと、昨年は特にそう思ったことを考えさせられました。海外の選手はパワーがありスピードもあり体格も大きく、そういった人ばかりを相手にしなければなりません。そういった時に大切なのは、ミスをしてはいけないことだと思います。いかに相手より我慢できるかが勝負の分かれ道。ミスは日頃から一本一本を大切に練習すれば減るもの。現在はそれを意識して毎日練習しています。

日本代表として海外に行けば自分より強い人とやる事が多くなると思いますが、相手が強いからと言ってあきらめることなく常に勝つための努力を最大限にして勝ちに繋がりたいと思います。そして来年は今までよりもっといい成績を残せるように精一杯頑張ります！



平成24年度 山形県バドミントン協会 強化指定選手

男子				女子				
高校生				高校生				
三浦 恭平	鶴岡工業	2年	矢萩 樺恋	山形商業	2年	伊藤 汐里	天童二中	2年
丸山 恭平	鶴岡工業	2年	安部 優衣子	山形商業	2年	吉田 爽	山形三中	2年
菊地 琢真	長井工業	2年	鈴木 彩代	山形商業	2年	小柴 文奈	山形三中	2年
牛澤 晴也	長井工業	1年	山口 優依	山形商業	2年	原田 淑麗	山形三中	2年
齊藤 洋平	山形南	2年	竹内 友香	山形商業	1年	柿崎わかば	新庄中	2年
奥山 皓太	山形南	2年	加藤 帆夏	山形商業	1年	高橋 里佳	新庄中	2年
高橋 雅幸	山形南	2年	菅野 葵	山形城北	2年	小関 杏奈	天童四中	1年
光月 郁人	山形南	2年	伊藤 由季	山形城北	1年	花輪 祥子	天童一中	1年
藤井 啓	山形南	1年	色摩 文佳	山本学園	2年			
伊藤 駿	山形南	1年	櫻庭可奈子	山本学園	2年			
五十嵐克嗣	山形商業	2年	齋藤 桜	山本学園	2年			
櫻井 光星	山形商業	2年	安部 由貴	米沢興譲館	2年			
鈴木 翔	山形商業	1年	堀米 早織	米沢興譲館	2年			
中学生				中学生				
澁谷 光希	鶴岡一中	2年	伊藤 汐里	天童二中	2年			
大島 千聖	天童二中	2年	吉田 爽	山形三中	2年			
後藤 駿斗	鶴岡三中	2年	小柴 文奈	山形三中	2年			
山本 祐貴	鶴岡五中	2年	原田 淑麗	山形三中	2年			
神居 大輝	米沢五中	2年	柿崎わかば	新庄中	2年			
鈴木 将也	米沢五中	2年	高橋 里佳	新庄中	2年			
清野 翔太	鶴岡一中	2年	小関 杏奈	天童四中	1年			
小野 優真	鶴岡一中	1年	花輪 祥子	天童一中	1年			
小学生				小学生				
本間 暉人	鶴岡JBC	6年	大沼友里愛	山口バド	6年			
赤木 優佑	米沢南部	6年	三上 菜月	米沢南部	6年			
山口 湧大	山口バド	6年	佐藤ひより	三川バド	6年			
岩田 零	南部シャトル	6年	佐藤 寧音	南部シャトル	6年			
高橋 翔馬	長井バド	5年	庄司 晴香	天童市バド	5年			
小野 剛嗣	山口バド	5年	原 舞華	山口バド	5年			

活 動 だ よ り

山形

2012年度山形地区 バドミントン協会の活動報告

広報担当 鵜 浦 啓

山形地区バドミントン協会では、主催・主管大会の運営、スポーツ少年団、中体連、高体連との連携、シニア連盟、レディース連盟、実業団連盟などとの連携によって、バドミントンの強化、普及に努めています。スポーツ少年団から高校生までの選手の指導・強化には特に力を入れており、山形地区ひいては山形県のバドミントンの発展に貢献すべく頑張っています。今年度は、高校生大会の参加申込み方法として、従来の郵送に加え電子メールと両方での申込書提出を求め、大会運営をよりスムーズに出来るようにしました。申込書を山形地区協会のホームページからダウンロード出来るようにするなど様々な工夫を行ってあります。主催・主管大会としては、4月・山形市長杯シニアオープンバドミントン大会（山形地区シニア連盟主催）、5月・国体・東北総体山形地区予選会（一般・少年）、7月・でん六杯ミックスダブルス大会、8月ラケットショップ杯山形地区中学生大会、11月・山形地区市民総合バドミントン大会、12月・山形地区職場社会人大会、1月・村山地区高校生選手権大会、3月・ジャワワ杯山形地区中学生大会、山形地区総合選手権大会。トップクラスの大会あり、一般個人戦、団体戦、混合ダブルスの大会あり、小・中・高生の大会有りといろいろな大会があったなあと思われませんでした。写真は11月に行われた山形地区市民総合バドミントン大会の1コマです。



新庄

今、やるべきこと

強化部長 高橋 俊満

べにばな国体から早いもので21年目に入りました。当時の新庄地区はとてもバドミントンが盛んで、ジュニアのレベルも県内では常に上位だと記憶しております。しかしながら近年、こんな言葉を耳にする事があります。「新庄は昔は強かった」まさにこれが、新庄地区のジュニア強化のきっかけでした。

ジュニア強化とは何なのか？右も左もわからず始めたのが、今年で6年目になる小学生から高校生による週一回の定期強化練習会です。世代を超えて練習し、上級生は下級生の面倒を見ながら交流を行い、また下級生は上級生を目標にしながら日々切磋琢磨しているところです。そして礼儀の面でルールを決め選手にとっては油断禁物な内容にもなっています。この練習



会が果たしてジュニア強化に繋がっているのか、結果として出かけているのかは、正直わかりません。良い練習とは何なのかもよくわかりません。しかし、強化に協力してくれる協会スタッフや若手の社会人は皆、同じ指導理念を持ちつつある事は確かです。スタッフの中には元本県強化選手も居ます。仕事を終えての週末の指導の内容も、ジュニア指導への熱意が見え、私の想像をはるかに超えた練習会に成長してきました。

冒頭に戻りますが、今、新庄地区の目指しているのは、昔の強さを取り戻すのではなく「昔よりも強い新庄」なのです。今後もこの定期強化練習会を継続していく中で、是非ジュニア層に大きく羽ばたいて欲しいと願いながら、新庄地区の強化スタッフ一同で今後も全力でサポートしていきたいと考えています。

米沢

米沢バドミントン協会の普及活動

広報委員長 登坂 雅彦

今年の米沢バドミントン協会の活動紹介は初心者への普及指導です。

当協会は委員会制度をとっており指導普及委員会が初心者・初級者の普及指導に当たっています。毎週のよう



沢市で鷹山大学という市民講座がありバドミントンも講座の一つになっています。協会の役員等が指導に当たり、本当に初めてという方から昔経験したけどまた運動してみたいなという方々が年10回市営体育館にてバドミントンを楽しんでいます。そこからナイターバドミントンに参加したり、他の大会にも参加したり底辺の拡大に役に立っているのかなと感じております。鷹山大学の講師を経験した米沢バドミントン協会の方も延べにすると30人を超えています。

米沢バドミントン協会は会員役員を含めて大会参加・指導・協会運営に一丸となって取り組んでいると自負しております。ますます活動が盛り上がることを期待して今年の活動紹介とします。



各地区の

鶴岡

再開！鶴岡協会ホームページ

広報部長 勝木 章子

あまりにも長い休暇を余儀なくされていた、我が鶴岡バドミントン協会のホームページが、やっと再開されることになりました。バドミントン愛好者の「今」のニーズに対応するには、やはりこれでしょう！

内容については、まだまだですが、まず会員に知ってもらい、見てもらうことが先決だと考えます。県協会は勿論のこと、山形・米沢各協会のホームページを参考に、日々学ばせて頂きます！
あなたも是非、鶴岡協会ホームページにお立ちより下さい。

URL: <https://sites.google.com/site/turuokabadyoukai/>

じつくり一年をかけて、協会の活動を見つめる広報誌。編集者の視点が大いに影響しますが、試合結果や、強い人だけが話題として取り上げられるのではなく、協会内の気づかなかつたトピックス、さらには協会を下部で支えているプレーヤーやスタッフなど、がんばる人達に焦点を当てることもできる：こんな紙面作りを目指したいと思っています。

速効性のホームページと、鶴岡協会の「色」を感じられる広報誌の二刀流で、再出発です



HP管理人 遠藤 俊介 (広報副部長)

酒田

酒田地区の現況(地区選手権大会より)

理事長 浅野 隆

『地区総合選手権大会』(社会人・大学生・高校生と、すべてをプールして、酒田地区のNO.1を決める大会が、1月6日(日)に開催されました。

昨年4月に、酒田地区の高校4校(工業高校・商業高校・北高校・中央高校)が統合され、酒田光陵高校として新しくスタートしましたが、バドミントン部は設立されておらず、今では、天真学園高校バドミントン部1校となっております。統合前は、工業高校バドミントン部が酒田地区の競技活動を牽引していましたので、同校OB会や協会からも新高校準備委員会にバドミントン部設立を働きかけていきましたが、実現できませんでした。このような状況下で開催



された選手権大会は、心配されたとおりエントリーが少なく、リーグ戦での開催も検討されましたが、例年通りトーナメント戦で実施されました。特に女子のエントリーは少なく、1試合しかないような状況になってしまいました。

酒田地区バドミントン協会主催の大会は年間8試合ありますが、他の大会も合わせ、参加人数の少ない大会をどうするか、今回開催の『選手権大会』を含め見直す時期にあることを痛感しました。また前述もしましたが、光陵高校に「バドミントン部」を立ち上げる手だてを考え、実行していかなくはなりません。

酒田地区バドミントン協会に加盟する団体の理解と協力を得ながら、各大会はもとより協会主催の事業、また各クラブの活動の活発化を図り、全体としての活気ある事業運営が出来るように今後も、努力していきたいと思えます。



「日体協公認指導者養成講習会

専門科目(バドミントン競技)を開催して」

指導普及委員長 伊藤 洋一

日本バドミントン協会では、平成24年度の国体から、日本体育協会は平成25年度から、国体監督(ブロック大会も含む)は公認スポーツ指導者(公認スポーツ指導者とは、共通科目および専門科目が終了して合格した者で、日本バドミントン協会への登録手続きを終え、資格を習得し、指導者登録システムに登録されている者)でなければなりませんと決定しています。ただし、平成24年度のみ救済措置がとられますが、平成25年度以降は認められません。

これを受けて、今年度、日本体育協会、日本バドミントン協会の主催、県体育協会、県バドミントン協会の主管のもと、県内外から25名の参加をいただき、平成24年9月29日～30日、10月13日～14日の延べ4日間、岩手県立前沢高等学校の渡邊清一氏、山形県立鶴岡工業高等学校の小野和之氏を講師に迎え、公認指導者養成講習会専門科目(バドミントン競技)を開催しました。

講習会は、養成講習会プログラムに沿って進められ、日本バドミントン協会のアクションプランの目指す方向と指導者に求められる資質を理解し、歴史を学び、運動の大原則を知り、それに基づいた技術、指導理論を学びました。受講者の皆さんは、頭の中がパニックに陥りそうになりながらも、現代の指導論と自分たちの経験論のギャップを感じ、それを埋めながら、学科、実技と真剣に受講されました。最終日には検定試験があり、学んだことを必死に思い出しながら試験に挑んだ結果、25名全員が合格し、共通科目未取得者については、後日、山形市体育協会主管で実施された集合講習会を受講、またNHKの通信教育で取得され、指導員として全員認定されました。

開催にあたり、講師の渡邊氏、小野氏におかれましては、大変お忙しいところ講師を務めていただき、感謝申し上げます。また、開催のご指導をいただきました県体育協会、並びに県バドミントン協会の関係各位に対して感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。

委員会報告

◇競技委員会

下記3大会の運営

- ・第36回山形県バドミントン総合選手権大会 H24.5.6 新庄市体育館
- ・全日本シニア山形県予選会 H24.6.7 山形県体育館
- ・JOC全日本ジュニア山形県予選会 H24.7.7 山形県総合運動公園
- ・第67回国体山形県予選会 H24.7.13～15 米沢市営体育館、米沢工業高等学校

◇強化委員会

- 基礎強化～各地区、スポ少、中学校、高等学校の指導者対象のレベルアップ
 - ・強化委員会の開催 H24.7.15、11.18
 - ・ジュニア指導者研修 H25.2.9
- ジュニア強化～全国ベスト8以上を目標
 - ・ジュニアグランプリ強化練習会 H24.11.11、11.18
 - ・強化指定選手練習会 H24.12.8、12.15、H25.1.12、3.9～10
 - ・中学校・高校・一般研修大会 H25.2.2～3
- 強化練習会～国民体育大会、東北選手権大会出場選手の強化
 - ・県内強化練習会 H24.8.11
- 県外遠征～国体出場選手の強化
 - ・成年男子 H24.9.26
 - ・少年女子 H24.7.21～22、9.30



◇審判委員会

- ・審判会議の開催 H24.4.29、7.14、H25.2.2
- ・公認審判員資格審査検定会
県協会 H24.7.14～15 山形地区 H24.11.11 新庄地区 H24.6.24
鶴岡地区 H24.10.28 酒田地区 H24.8.5 米沢地区 H24.4.15
レディース連盟 H24.7.7
- ・東北ミニ国体 (H24.8.18～19)、東北選手権大会 (H24.9.22～23) への審判員派遣
- ・東北地区レディース大会 (H24.10.20～21) への審判員派遣
- ・各地区別審判員数 (H24.12.31 現在)

	1級	2級	3級	準3級	計
山形	10	15	48	0	73
新庄	3	2	20	15	40
酒田	1	1	12	6	20
鶴岡	2	3	45	0	50
米沢	8	8	51	94	161
合計	24	29	176	115	344



◇指導普及委員会

下記講習会、研修会、大会の開催

- ・(公財)日本体育協会公認 指導員養成講習会 専門科目 H24.9.29～30、10.13～14
- ・(公財)日本体育協会・(公財)日本バドミントン協会公認上級指導員義務研修会 H24.10.13
- ・NTT東日本バドミントン教室 H25.2.9 (事業委員会と共催)
- ・山形県高校生あすなろ大会 H25.2.17 (事業委員会と共催)

◇事業委員会

- ・NTT東日本バドミントン教室 H25.2.9 (指導普及委員会と共催)
- ・山形県高校生あすなろ大会 H25.2.17 (指導普及委員会と共催)

◇高等学校体育連盟

- 県専門部理事会の開催 H24.4.23、5.22、10.19
- 下記大会の、開催・運営
 - ・県高校春季選手権大会 H24.4.28 (山形県体育館)

- ・県高校総体 H24.6.1～3 (新庄市体育館、新庄南高等学校)
- ・県定時制通信制大会 H24.6.16 (鶴岡南高等学校)
- ・県高等学校新人大会 H24.11.3～4 (山形市立商業高等学校、山形西高等学校)
- ・ジャワ杯高校選手権大会 H24.11.23 (山形市立商業高等学校)
- ・県高校生あすなろ大会 H25.2.17 (山形県体育館)
- 研修会の開催 中体連・高体連運動部指導者研修会 H24.12.1 (県スポーツ会館)



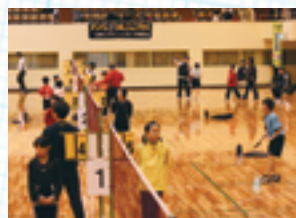
◇中学校体育連盟

- 県専門委員長会議開催 H24.5.15、6.1、9.10、11.15～16
- 下記大会の開催・運営
 - ・県中学校体育大会 H24.7.20～22 (新庄市体育館)
 - ・県新人体育大会 H24.10.20 (山形県体育館)
 - ・県ラケットショップ杯1年生大会 H25.1.12 (県総合運動公園)
- 強化練習会の開催 H24.7.28～29、24.11.17



◇小学生連盟

- 下記大会の開催・運営
 - ・小学生ABC大会県予選会 H24.4.29 (山形県体育館)
 - ・若葉カップ全国小学生大会県予選会 H24.6.10 (置賜生涯学習プラザ)
 - ・県小学生学年別選手権大会 H24.8.25 (山形県体育館)
 - ・小学生ダブルス大会 H24.9.22 (山形県体育館)
 - ・県少年少女スポーツ交流大会 H24.10.8 (山形県体育館)
 - ・県スポーツ少年団交流大会 H24.11.23 (新庄市体育館)
 - ・県小学生シングルス大会 H25.2.16 (山形県体育館)
- 強化練習会開催 H24.6.30、7.21～22、9.1、12.8～9、H25.3.20



◇教職員連盟

- ・バドミントンチャンピオンシップイン山形の開催 H25.2.2～3 (県総合運動公園)

◇シニア連盟

- ・ジャワ杯兼シニアバドミントン大会の開催 H24.9.16 (新庄市体育館)
- ・団体戦県シニアバドミントン大会の開催 H24.11.24 (寒河江市体育館)

◇レディース連盟

- 下記大会の開催
 - ・ヨネックス杯 全日本レディース選手権大会県予選会 H24.4.15 (山形県体育館)
 - ・高橋杯山形県レディース大会 H24.5.27 (山形県体育館)
 - ・東北地区レディース大会県予選会兼さくらんぼ杯県大会 H24.9.2、9.8 (山形県体育館)
 - ・東北地区レディース大会 H24.10.20～21 (山形市総合スポーツセンター)
- 強化練習会、審判講習会の開催 H24.5.13、9.30
- 全国大会選手強化練習会の開催 H24.6.10、7.21

連盟報告

Badminton / Tennis / Soft tennis

ラケットショップ山形

TEL: 023-643-6238

住所: 〒990-2482
山形県山形市久保田1丁目8-6

営業時間 AM9:00～PM20:00(平日)
AM9:00～PM19:00(日曜・祝日)

定休日 毎週 水曜日

Practice, Practice, Practice All day, Every day.

板垣隆房氏、金森義弘氏 叙勲祝賀会開催



板垣 隆房氏

昨年、前山形県バドミントン協会会長の板垣隆房氏と現会長の金森義弘氏が揃って春の叙勲の榮譽に輝きました。板垣氏は旭日双光章（スポーツ振興功労）、金森氏は瑞宝中綬章（地方自治功労）を受賞され、山形県バドミントン関係者にとっても非常に名誉で嬉しいニュースとなりました。

受賞を受け、昨年7月8日山形グランドホテルにおいて、両氏の祝賀会が開催され県内の自治体、スポーツ関係者約220人が両氏の功績を讃えました。

代のインターハイや国体での優勝や大学での活躍を経て日本バドミントン協会の強化委員を務める傍ら、韓国ナショナルチームのコーチを務める他、昭和53年にはユーパー杯の日本チーム監督としてチームを優勝に導くなど、日本バドミントン界の発展に貢献なされました。また、昭和60年から平成17年までの20年にわたり山形県バドミントン協会の会長として県バドミントン界の発展に尽力されました。

金森氏は山形南高等学校時代インターハイ、国体で優勝し当時全国レベルの山形県バドミントン界のレベルを確立させると共に県職員として商工労働観光部長、企画調整部長、県教育長を歴任、平成11年には副知事に就任し、在任中は県スポーツ振興21世紀協合理事長を務められました。現在は山形県体育協会会長、県協会長を務められています。



金森 義弘氏

祝賀会では、発起人代表の鈴木隆一県協会副会長が両氏の県政の発展やスポーツ選手の育成に尽力されたことを讃え、また、市川昭男山形市長、相馬周一郎県教育長、米山宏作ヨネックス会長が祝辞を述べられました。

これに対し、両氏からは「関係者の指導のお陰で現在の自分がある」「本県バドミントン界の発展に向け今後も尽力したい」などと感謝の言葉が述べられました。

懇親会では、県内スポーツ関係者が一堂に会した形となり、昔の思い出話から今後の本県バドミントン界の発展まで熱い思いが語られ、会場は熱気に包まれたものとなりました。

この祝賀会を通して関係者の絆の大切さと本県のスポーツ界そしてバドミントン界のさらなる発展を願ったところでした。

大人の贅沢
でんろく DENROKU

株式会社 でんろく
山形市清住町3丁目2-45 〒990-8506
TEL(023)644-4423
でんろくホームページ <http://www.denroku.co.jp/>

味の だわり

NTT東日本 バドミントン教室



今年で十年連続、
十一回目になるNTT
東日本バドミン
トン教室が二月九日
(土)開催されまし

た。松野総監督以下オリンピック出場選手や日本のトップレベルの選手の皆さんらが指導に当たり、参加した小中高校生二〇四名は、熱い一日を過ごしました。フットワークなどの基本からストローク練習などを厳しさと楽しさ織り交ぜながらの指導があり、模範試合では、時に驚嘆の歓声が上がりました。チャレンジマッチでは県ジュニアたちの健闘に声援が湧き、NTT選手も一瞬目の色が変わりもしました。サイン会も列が途切れぬ盛り上がりでした。松野総監督のお話を伺いました。

Q山形の印象及び他県との違いはありますか？

Aべにばな国体で、NTT関係選手との縁ができ、その後も合宿を共にしたり他県以上のつながりがあります。十年連続になるこの教室も、山形県協会の長年の応援に恩返しとの思いがあります。

Qダブルス、シングルス好みはありますか？

Aどちらにも面白味があり、一概には言えない。中学生も試合は一方になっても、練習では両方に取り組んでほしい。

Q子供達へのアドバイスをお願いします。

A小中学生は、何よりもバドミントンを好きになること。人の意見を聴き、違った指導が必ずありますが、自分に合ったやり方を考えることが大切です。**Q指導者のあり方についてお話し下さい。**

A学生、社会人、ナショナルチームなどによっても違うだろうが、不平不満や誤解が無いよう話し合うことが大事。体罰については、そのスポーツを嫌いになってしまわないか心配です。

Q山形県バドミントン関係者にメッセージをお願いします。

Aバドミントンを好き、愛するということを選手に浸透させ、若い人から年配者まで愛好者を増やしてください。今後もNTT東日本との関係を大切にして欲しい。NTTバドミントン部も頑張ります。



ヨネックス杯・ラケットショップ山形杯

第5回山形県高校生あすなるバドミントン大会

高校からラケットを握った生徒に出場資格を限定し切磋琢磨することを目的に平成20年度から開催されている大会も5回目を数えます。今回から、ヨネックス杯(男女ダブルス)、ラケットショップ山形杯(男女シングルス)として、さらに充実した大会となりました。

今年も2月17日に山形県体育館で開催され、熱戦が繰り広げられました。

【優勝者インタビュー】

男子ダブルス 東海大山形高校

柴橋朋也

1年生での優勝は初めてということで、嬉しいです。先輩と練習をして経験を積みました。来年も優勝して2連覇したいです。

井上 匠

みんな強くてひやひやしましたが、勝ってほっとしました。自分達はまだまだ経験が少ないので、先輩とゲームを通じて経験を積みました。これからも、勝ちの記録を伸ばしていきたいです。

女子ダブルス 南陽高校

高橋彩夏

優勝できて、今日はラッキーガールです！コーチのおかげだと思います。感謝しています。今日の試合は、いつもどおりにプレイすることを心がけました。

次の大会では、まずは一回戦突破を目標にしたいです。

鈴木優女

優勝して、びっくりしています。今日は、しっかりしたフットワークをするように意識しました。これからは、ラケットワークをもっと身に付けるようにしたいです。

男子シングルス 長井工業高校 荒川一穂

今日はファイナルまでいった試合が多かったので、きつかったです。自分は腰が上がってしまうので「腰は同じ高さで、地面に這いつくばるように」と、教えてもらったことに気を付けて練習してきました。

これからは、団体戦で東北大会出場を目指したいです。

女子シングルス 長井高校 菅間結衣

試合数が多かったので、疲れて自分のプレーが途切れてしまった時もありましたが、最後は気持ちを立て直して優勝出来て良かったです。今日は基本をしっかりと、いつもどおりのプレイをしていけば勝てると思います。もう少しで最後の大会なので、悔いのないプレイをして上にのぼっていきたいと思います。

年々出場希望者が増えている大会での優勝、おめでとうございませう！

これからの、ますますのご活躍を期待しています。

2013.2.16 山形県体育館 第18回 山形県小学生バドミントン大会シングルス開催

小学生にとって、今年度の締めくくりとなる大会が、2月16日(土)に山形県体育館で開催されました。一年生から六年生まで、200名を超える参加があり、熱いプレーが展開されました。

今回の優勝者に、練習で特に頑張っていることを聞いてみました。入賞できなかった選手も、引き続き、より楽しくバドミントンに親しんでほしいと思います。

3年 女子 男子

1位 志田真倅 (立川スポ少) サーブを奥に高くすること

2位 太田 咲 (天童市)

3位 齋藤 桜 (愛宕デポ)

1位 山科陽翔 (奥羽ジュニア) クリアを遠くに飛ばすこと

2位 島貫陽仁 (ふじかけ)

3位 紺野翔生 (南部シャトル)

2年 女子 男子

1位 遠藤心夏 (上山ジュニア) ヘアピン

2位 小野輝莉 (鶴岡JBC)

3位 松本 雛 (南部シャトル)

1位 佐藤直紀 (大山スポ少) スマッシュへのバックハンドシーブ

2位 難波魁凌 (致道バドスポ少)

3位 松田陽希 (山口スポ少)

1年 女子 男子

1位 佐藤野乃 (天童市) 遠くまで飛ばすこと

2位 小林真菜 (立川バドスポ少)

3位 佐々木美輝 (米沢南部JBC)

1位 油井颯飛 (長井バド) ヘアピン

2位 中川 煌 (沼田バドスポ少)

3位 小野夏務 (長井JSC)

6年 女子 男子

1位 遠藤育帆 (上山ジュニア) コントロール力をつけるため、筒を立て、ねらう練習

2位 大沼友里愛 (山口スポ少)

3位 吉田有希 (上山ジュニア)

1位 本間暉人 (鶴岡JBC) 最後まで集中力を高め、ミスをしないう練習

2位 赤木優佑 (米沢南部JBC)

3位 遠藤 黎 (米沢南部JBC)

5年 女子 男子

1位 庄司晴香 (天童市) 体力作りを特に重視

2位 原 舞華 (山口スポ少)

3位 清野優香 (ふじかけ)

1位 小野剛嗣 (山口スポ少) コントロールよくするため、基本を丁寧に打つ

2位 高橋翔馬 (長井JSC)

3位 五十嵐光海 (鶴岡六学区)

4年 女子 男子

1位 原田美唯 (ふじかけ) 大きな声を出して練習している

2位 大竹真夏果 (上山ジュニア)

3位 岩田祐依 (南部シャトル)

1位 鈴木慶也 (鶴岡JBC) 速くステップすること

2位 永寿孝太 (大山バドスポ少)

3位 伊藤楓也 (長井JSC)

第5回全国バドミントントリプルズ選手権大会に参加して

事務局長 佐藤 美代子

東日本大震災復興支援大会として、第5回全国バドミントントリプルズ選手権大会が、2月23日(土)～24日(日)に仙台市で開催されました。

山形の皆さんにはまだ耳慣れない新しい種目であり、山形県ではまだ正式に大会として開催されていないのが実情です。シングルス、ダブルスとも違って、3人で戦うこの種目は、スピーディなショット、低い打点での球の処理、確実なショット、連続した攻撃、前衛を抜くレシーブの技術など、コート内の3人の隙をつく、シングルス、ダブルスにない醍醐味が見ている人をも魅了する種目として注目されており、これからますます普及していきたくい種目でもあります。是非山形県でも県協会並びに各地区大会においても開催して頂きたい種目です。

さて、今回の大会には、全国からの参加者489名、山形からは、一般男子4チーム、一般女子1チーム、120歳以上男子1名、120歳以上女子1チーム、150歳以上男子1名、150歳以上女子3チーム、180歳以上男子1チーム、180歳以上女子3チームの計45名と東北では2番目に多い参加者となりました。

結果は、120歳以上男子では、青柳壯彦チームが優勝、120歳以上女子、しらとりチーム(笹原智江、東海林直美、沼澤宏子)がベスト4、150歳以上女子ウィーナsteam(佐藤美代子、板垣尚美、武田弘美)が準優勝、180歳以上男子藤山チーム(武田藤一郎、高山竹彦、横山正)が準優勝と山形県選手チームは頑張りに、メダルとたくさん賞品を頂きました。

試合数もたくさんあって、メーカーさんからも有名な選手達もたくさん参加しており、一般から高い年齢層まで楽しめる大会です。今回は熊本県開催ですが是非参加していただきたいと思っています。

山形県ジュニアバドミントン育成会からの伝達

事務局長 富樫 政利

当会は、平成10年4月に山形県におけるジュニアバドミントン競技の健全な普及及び振興を図り、あわせてジュニア層の健康と体力の育成を目的とし賛同する人達で組織され発足しました。

今年で15年目を迎え、昭和30年代の「バドミントン王国、山形」を県下役員一丸となつて復活させるべく、全国大会に通じる選手を育てると共に、「大きな夢・オリンピック出場」の実現に向けて、皆様の協力を得て頑張っております。

当育成会は、皆様の会費により運営させて頂いております、今後とも本県ジュニア選手の育成のため、ご理解ご支援をよろしく願います。

平成23年度 会計について

収入の部：1,049,626円 支出の部：911,503円

項目	金額(円)
事業費	630,000
小学生連盟助成金	400,000
全国・東北小学生大会激励金	100,000
全国中学校大会激励金	30,000
各地区助成金	100,000
会議費・事務費	281,503
計	911,503
差し引き残高(次年度へ繰越)	138,123

大会記録

県大会

ヨネックス杯全日本レイニス選手権大会山形県予選会
(2012.4.15) 山形県体育館

●40代

- 一位 板垣 尚美・沼澤真理子
- 二位 笹原 智江・沼澤 宏子
- 三位 石井 和子・高橋 幸子

●50代

- 一位 佐藤美代子・柴田美恵子
- 二位 栗田 裕子・佐藤 佳子
- 三位 加藤つもし・齋藤 啓子

●クラブ対抗

- 一位 ALLダイヤモンス
- 二位 四ツ葉クラブ
- 三位 酒田L.B.C

山形県高校春季選手権大会 (2012.4.28) 山形県体育館

●男子ダブルス

- 一位 田中 貴志・小野 秀彰 (山本学園)
- 二位 五十嵐隆太・高橋 雅幸 (山形南)
- 三位 齋藤 健太・小南 俊真 (鶴岡工業)
- 加藤 壮竜・五十嵐克嗣 (山形商業)

●男子シングルス

- 一位 田中 貴志 (山本学園)
- 二位 加藤 壮竜 (山形商業)
- 三位 齋藤 洋平 (山形南)
- 小野 秀彰 (山本学園)

●女子ダブルス

- 一位 伊藤 実里・安部優衣子 (山形商業)
- 二位 安部 由貴・堀米 早織 (米沢興譲館)
- 三位 加賀 千尋・森谷 麗 (山本学園)
- 高橋可南子・高橋 世奈 (山形学院)

●女子シングルス

- 一位 松澤美沙希 (鶴岡北)
- 二位 加賀 千尋 (山本学園)
- 三位 伊藤 実里 (山形商業)
- 森谷 麗 (山本学園)

ABC小学生バドミントン大会山形県予選会 (2012.4.29) 山形県体育館

●男子単Aクラス

- 一位 本間 暉人 (鶴岡JBC)
- 二位 赤木 優佑 (米沢南部)
- 三位 山口 湧大 (山口パド)
- 岩田 零 (南部シャトル)

●男子単Bクラス

- 一位 長塚 拓弥 (ふじかけ)
- 二位 門脇 令 (鶴岡城北)

- 三位 紺野 翔生 (南部シャトル)
- 女子単Aクラス
- 一位 大沼友里愛 (山口パド)
- 二位 三上 菜月 (米沢南部JBC)
- 三位 吉田 有希 (上山)

●女子単Bクラス

- 一位 原田 美唯 (ふじかけ)
- 二位 梅津 茉那 (長井JSC)
- 三位 鈴木 育美 (大山パド)
- 岩田 祐依 (南部シャトル)

●女子単Cクラス

- 一位 小野 輝莉 (鶴岡JBC)
- 二位 松本 雛 (南部シャトル)

●男子単Cクラス

- 一位 地主 尚希 (鶴岡JBC)
- 二位 佐藤 直紀 (大山パド)
- 三位 小林 隼人 (大山パド)
- 難波 魁凌 (致道パド)

山形県総合選手権大会 (2012.5.6) 新庄市体育館

●男子ダブルス

- 一位 佐藤 祐樹・市村 涉 (鶴岡)
- 二位 五十嵐隆太・高橋 雅幸 (山形)
- 三位 長谷川圭太・安部 惇士 (米沢)

●男子シングルス

- 一位 原田 雄基 (山形)
- 二位 佐藤 祐樹 (鶴岡)
- 三位 伊藤 大 (山形)

●女子ダブルス

- 一位 鈴木 希・鈴木 花織 (山形)
- 二位 永井 南・高橋 麻耶 (山形)
- 三位 清嶋 夏希・阿部 斐子 (鶴岡)

●女子シングルス

- 一位 鈴木 花織 (山形)
- 二位 佐藤 茜 (山形)
- 三位 高橋 麻耶 (山形)

第8回高橋杯山形県レイニスバドミントン大会 (2012.5.27) 山形県体育館

●Aブロック

- 一位 石川 樹里・沼田 知子 (クウイン)
- 二位 清野 育子・松田真里子 (米沢アイリス)
- 三位 石澤 美雪・柴崎 綾 (クウイン)

●Bブロック

- 一位 池野 緑・松本 真希 (フルール)
- 二位 縮 敦子・太友真理子 (米沢アイリス/マリーゴールド)
- 三位 高橋 裕子・細矢 瑞穂 (クウイン)

●Cブロック

- 一位 永岡 秀子・須藤 澄子 (マリーゴールド)
- 二位 岩永 芳子・齋藤 智子 (四ツ葉クラブ)
- 三位 涌井 節子・手塚さよ子 (マリーゴールド)

●Dブロック

- 一位 山口 幸子・岡崎美和子 (フルール)
- 二位 及川真紀子・中嶋 由佳 (フルール)
- 三位 会津 亮子・横川 広美 (四ツ葉クラブ)

山形県高校総体 (2012.6.1-3) 新庄市体育館・新庄南高校

●男子団体

- 一位 山本学園
- 二位 山形南
- 三位 山形商業・鶴岡工業

●女子団体

- 一位 山本学園
- 二位 山形城北
- 三位 山形商業・鶴岡北

●男子ダブルス

- 一位 田中 貴志・小野 秀彰 (山本学園)
- 二位 五十嵐隆太・高橋 雅幸 (山形南)
- 三位 齋藤 健太・小南 俊真 (鶴岡工業)
- 加藤 壮竜・五十嵐克嗣 (山形商業)

●男子シングルス

- 一位 田中 貴志 (山本学園)
- 二位 加藤 壮竜 (山形商業)
- 三位 齋藤 洋平 (山形南)
- 小野 秀彰 (山本学園)

●女子ダブルス

- 一位 松澤美沙希・川越 愛奈 (鶴岡北)
- 二位 藤井 優香・伊藤 由季 (山形城北)
- 三位 伊藤 実里・安部優衣子 (山形商業)
- 安部 由貴・堀米 早織 (米沢興譲館)

●女子シングルス

- 一位 松澤美沙希 (鶴岡北)
- 二位 伊藤 実里 (山形商業)
- 三位 鈴木 礼佳 (山形城北)
- 森谷 麗 (山本学園)

若葉カップ全国小学生バドミントン大会山形県予選会 (2012.6.10) 置賜総合学習プラザ

●男子

- 一位 鶴岡ジュニアバドミントンクラブ
- 二位 長井バドミントンJ.S.C

●女子

- 一位 山口パドミントンスポーツ少年団
- 二位 ふじかけバドミントンスポーツ少年団
- 三位 上山ジュニアバドミントンスポーツ少年団
- 天童市バドミントンスポーツ少年団

JOC選手権大会山形県予選会 (2012.7.7) 山形県総合運動公園

●ジュニア男子ダブルス

- 一位 三浦 恭平・丸山 恭平 (鶴岡工業)
- 二位 齋藤 洋平・高橋 雅幸 (山形南)
- 三位 五十嵐克嗣・櫻井 光星 (山形商業)
- 尾形 宗宏・五十嵐伊吹 (鶴岡南)



ジャワスポーツ
Java Sports

●営業 / 10:30~20:00 (日・祝19:00)
●定休 / 毎週水曜日
山形市六日町7-28 (新築西通り)
TEL023-633-0333

当店
文翔館
山形市役所
セーブオン
遊学館
新築西通り
二方通り

●ジュニア男子シングルス

- 一位 菊地 琢真(長井工業)
- 二位 本間 綾人(鶴岡一中)
- 三位 齋藤 洋平(山形南)

●ジュニア新人男子シングルス

- 一位 渋谷 光希(鶴岡一中)
- 二位 後藤 駿斗(鶴岡三中)
- 三位 大島 千聖(天童二中)

●ジュニア女子ダブルス

- 一位 安部優衣子・矢萩 樺恋(山形商業)
- 二位 安部 由貴・堀米 早織(米沢興譲館)
- 三位 菅野 葵・伊藤 由季(山形城北)

●ジュニア女子シングルス

- 一位 色摩 文佳(山本学園)
- 二位 矢萩 樺恋(山形商業)
- 三位 伊藤 由季(山形城北)

●ジュニア新人女子シングルス

- 一位 伊藤 汐里(天童二中)
- 二位 吉田 爽(山形三中)
- 三位 長島 聖梨(天童二中)

国民体育大会兼東北選手権大会県予選会
(2012.7.13-15 米沢市体育館・米沢工業)

●少年男子ダブルス

- 一位 加藤 壮竜・五十嵐克嗣(山形商業)
- 二位 田中 健志・小野 秀彰(山本学園)
- 三位 齋藤 健太・小南 俊貴(鶴岡工業)

●少年男子シングルス

- 一位 田中 貴志(山本学園)
- 二位 加藤 壮竜(山形商業)
- 三位 小野 秀彰(山本学園)

●成年男子ダブルス

- 一位 原田 雄基・大山 琢也(山形市体育協会/法政大学)
- 二位 佐藤 祐樹・市村 涉(敬和学園大学)
- 三位 三浦 貴大・菅原 祐作(オリエンタルモーター/TBR)

●成年男子シングルス

- 一位 大山 琢也(法政大学)
- 二位 原田 雄基(山形市体育協会)
- 三位 野尻 光(株)でん六

●30代男子ダブルス

- 一位 遠藤 保樹・高橋 俊満(鶴岡市シルバー人材センター/最上総合支庁)
- 二位 神保 一寿・石沢 良則(松風園)
- 三位 佐藤 吉紀・佐藤 真志(山形地区協会/JAやまがた)

●30代男子シングルス

- 一位 遠藤 保樹(鶴岡市シルバー人材センター)
- 二位 石沢 良則(松風園)

●40代男子ダブルス

- 一位 有路 幸則・青柳 壮彦(株)でん六/倉)ラケットショップ山形
- 二位 上林 英樹・富樫 宗(皆川運動具店/鶴岡市消防署)

●40代男子シングルス

- 一位 中沢 正幸・近藤 雄一(丸定/麻屋)
- 二位 富樫 宗(鶴岡市消防署)
- 三位 小野嶋義昭(松皆塾)

●50代男子ダブルス

- 一位 中沢 正幸(丸定)
- 二位 小関 勝也・丸山 勝美(小関カイロプラクティック/鶴岡市役所)
- 三位 岡田 寿紀・鈴木 一則(県協会/長井協会)

●少年女子ダブルス

- 一位 高橋 雅之・加藤 岳(山形新聞社/クレオパトラ化粧品)
- 二位 松澤美沙希・川越 愛奈(鶴岡北)
- 三位 後藤松津穂・鈴木 礼佳(山形城北)

●少年女子シングルス

- 一位 高橋可南子・高橋 世奈(山形学院)
- 二位 松澤美沙希(鶴岡北)
- 三位 後藤松津穂(山形城北)

●成年女子ダブルス

- 一位 鈴木 花織・鈴木 希(株)でん六/榎屋
- 二位 高橋 麻耶・原 茜(東北福祉大学/東海学院大学)
- 三位 清和真理子・秋庭みのり(東日本国際大学/東日本国際大学)

●成年女子シングルス

- 一位 齊藤真優子(東北福祉大学)
- 二位 鈴木 花織(株)でん六)
- 三位 原 茜(東海学院大学)

●30代女子ダブルス

- 一位 清野 育子・松田真里子(松皆塾)
- 二位 吉田さちこ・梅津 ゆかり(フジミ/ニューテックシンセイ)
- 三位 我妻 栄子・近 亜希子(協同薬品・松田会計事務所)

●40代女子ダブルス

- 一位 東海林直美・沼澤 宏子(しらとり)
- 二位 上村 美加・秋庭 郁子(保険の村田/山形ケンウッド)
- 三位 板垣 尚美・安井 優子(新庄市施設振興公社/新庄地区協会)

●50代女子ダブルス

- 一位 佐藤美代子・柴田美恵子(ワイナース/新庄地区協会)
- 二位 笹原 智江・佐藤 明美(しらとり)

山形県中学校総体
(2012.7.20-22 新庄市体育館)

●男子団体

- 一位 鶴岡市立鶴岡第一中学校
- 二位 米沢市立第二中学校
- 三位 新庄市立日新中学校

●女子団体

- 一位 天童市立第二中学校
- 二位 山形市立第三中学校
- 三位 天童市立第一中学校

●男子ダブルス

- 一位 後藤 匠・渋谷 光希(鶴岡一中)
- 二位 近藤 勇人・高橋 悠也(米沢二中)
- 三位 菅原 理央・清野 翔太(鶴岡一中)

●男子シングルス

- 一位 本間 稜人(鶴岡一中)
- 二位 相馬 匠(天童四中)
- 三位 齋藤 輝希(鶴岡三中)

●女子ダブルス

- 一位 伊藤 千里・伊藤 汐里(天童二中)
- 二位 松田 仁見・小野 萌香(天童一中)
- 三位 細谷 茜・松田 梢(天童一中)

●女子シングルス

- 一位 安部菜美子(長井南中)
- 二位 佐藤 結香(天童三中)
- 三位 吉田 爽(山形三中)

第16回山形県小学生バドミントン学年別選手権大会兼
第18回東北小学生バドミントン大会山形県予選会
(2012.8.25 山形県体育館)

●6年生以下男子ダブルス

- 一位 佐藤 輝樹・安達 大真(鶴岡JBC)
- 二位 仁科 樹・遠藤 黎(米沢南中)
- 三位 萬年 旺哉・紺野 雄生(南部シヤトル)

●6年生以下男子シングルス

- 一位 本間 暉人(鶴岡JBC)
- 二位 赤木 優佑(米沢南中)
- 三位 山口 湧大(山口バド)

●5年生以下男子ダブルス

- 一位 安部 文翔・堀 春樹(南部シヤトル)
- 二位 岩城 朋希・武市 政義(鶴岡JBC)
- 三位 難波 悠作・鈴木 成博(栄バド)

●5年生以下男子シングルス

- 一位 小野 剛嗣(山口バド)
- 二位 高橋 翔馬(長井JSC)
- 三位 花輪 幸汰(天童市)

●4年生以下男子ダブルス

- 一位 三浦瑠馬・百瀬基矩(鶴岡JBC)

ASAYA
あさや
バドミントンプラザ 麻屋
〒992-0039 米沢市門東町1-2-64
TEL 0238-23-1196 FAX 0238-23-1138
ガット張り即日致します(予約優先制)
090-8616-1196(予約用)

あなたの頑張り
応援します！
鶴岡で
ストリンガーの
いるお店
皆川スポーツ
鶴岡市本町1丁目9-14(銀座通り)
TEL 0235(22)0244

当店は「張人」の店です

二位 赤松大志吉・大林 大河（山口パド）
 三位 佐藤 勝大・中川 楓磨（沼田パド）

●4年生以下男子シングルス
 一位 門脇 令（鶴岡城北）
 二位 地主 向希（鶴岡JBC）
 三位 伊藤 楓也（長井JSC）

●6年生以下女子ダブルス
 一位 遠藤 育帆・吉田 有希（上山ジュニア）
 二位 五十嵐 琴・佐藤 夏希（致道パド）
 三位 大沼友里愛・渡邊 唯（山口パド）

●6年生以下女子シングルス
 一位 三上 菜月（米沢南都）
 二位 野口 綾音（致道パド）
 三位 佐藤ひより（三川パド）

●5年生以下女子ダブルス
 一位 井澤 未来・須藤ほのか（山口パド）
 二位 小林 優衣・松田 愛（沼田パド）
 三位 白田 愛美・大友 佳音（愛宕アイオ）

●5年生以下女子シングルス
 一位 庄司 晴香（天童市）
 二位 原 舞華（山口パド）
 三位 内ヶ崎日菜（鶴岡城北）

●4年生以下女子ダブルス
 一位 梅津 茉那・加藤 綾菜（長井JSC）
 二位 大竹真夏果・遠藤 心夏（上山ジュニア）
 三位 土門 海音・志田 真侔（立川パド）

●4年生以下女子シングルス
 一位 原田 美唯（ふじかけ）
 二位 鈴木 育美（大山パド）
 三位 岩田 祐依（南部シャトル）

第11回さくらんぼ山形県レディースパドミントン大会兼
 第19回東北地区レディースパドミントン大会県予選
 (2012.9.2/8 山形県体育館)

●一部
 一位 クワイーンクラブ
 二位 しらとり
 三位 鶴岡パドミントンO.D.会

●二部
 一位 マリーゴールド
 二位 ALLダイヤモンズ
 三位 鶴岡ウィングス

●三部
 一位 柴田美恵子・村田 孝子
 二位 小沼由美子・工藤 吉子
 三位 三上 球子・阿部 順子
 (城北クラブ/城北クラブ)

●交流の部
 一位 米沢アイリス
 二位 クワイーン月組
 三位 ヴィーナス

山形県中学校新人大会
 (2012.10.20 山形県体育館)

●男子団体
 一位 鶴岡市立鶴岡第一中学校
 二位 米沢市立第二中学校
 三位 鶴岡市立鶴岡第五中学校
 天童市立第二中学校

●女子団体
 一位 山形市立第三中学校
 二位 天童市立第二中学校
 三位 庄内町立立川中学校
 米沢市立第二中学校

●男子ダブルス
 一位 神居 大輝・鈴木 将也（米沢五中）
 二位 清野 翔太・小野 優真（鶴岡一中）
 三位 大瀧晃太郎・高橋 宏介（鶴岡五中）

●男子シングルス
 一位 渋谷 光希（鶴岡一中）
 二位 大島 千聖（天童二中）
 三位 山本 祐貴（鶴岡五中）
 後藤 駿斗（鶴岡三中）

●女子ダブルス
 一位 小柴 文奈・原田 淑麗（山形三中）
 二位 柿崎わかば・高橋 里佳（新庄中）
 三位 伊藤 清華・岡田 梓沙（天童二中）
 本間 優芽・小関 萌花（日新中）

●女子シングルス
 一位 伊藤 汐里（天童二中）
 二位 小関 杏奈（天童四中）
 三位 花輪 祥子（天童一中）
 吉田 爽（山形三中）

山形県高等学校新人体育大会
 (2012.11.3/4 山形商業・山形西高)

●男子団体
 一位 山形南
 二位 山形商業
 三位 鶴岡工業
 山本学園

●女子団体
 一位 山形商業
 二位 山本学園
 三位 山形城北
 鶴岡北

●男子ダブルス
 一位 三浦 恭平・丸山 恭平（鶴岡工業）
 二位 齊藤 洋平・高橋 雅幸（山形南）
 三位 奥山 皓太・光月 郁人（山形南）
 五十嵐克嗣・櫻井 光星（山形商業）

●男子シングルス
 一位 齊藤 洋平（山形南）
 二位 奥山 皓太（山形南）

三位 菊地 琢真（長井工業）
 高橋 雅幸（山形南）

●女子ダブルス
 一位 安部 由貴・堀米 早織（米沢興讓館）
 二位 菅野 葵・伊藤 由季（山形城北）
 三位 櫻庭可奈子・齋藤 桜（山本学園）
 竹内 友香・加藤 帆夏（山形商業）

●女子シングルス
 一位 矢萩 樺恋（山形商業）
 二位 伊藤 由季（山形城北）
 三位 鈴木 彩代（山形商業）
 山口 優依（山形商業）

ジャワ杯県高校一年生大会
 (2012.11.23 山形商業)

●男子学校対抗
 一位 山形南
 二位 鶴岡工業
 三位 山形商業
 鶴岡南

●女子学校対抗
 一位 山形城北
 二位 山形商業
 三位 山本学園
 鶴岡南

山形県スポーツ少年団交流大会
 (2012.11.23 新庄市体育館)

●6年生以下男子ダブルス
 一位 本間 暉人・安達 大真（鶴岡JBC）
 二位 仁科 樹一・遠藤 黎（米沢南都JBC）
 三位 岩田 零・萬年 旺哉（南部シャトル）

●6年生以下男子シングルス
 一位 本間 暉人（鶴岡JBC）
 二位 山口 湧大（山口パド）
 三位 高橋 翔馬（長井JSC）

●5年生以下男子ダブルス
 一位 堀 春樹・安部 文翔（南部シャトル）
 二位 安達 哲太・門脇 令（鶴岡城北）
 三位 高橋 翔馬・若月雄一朗（長井JSC）

●6年生以下女子ダブルス
 一位 吉田 有希・遠藤 育帆（上山ジュニア）
 二位 青柳 朱音・滝口 莉彩（山口パド）
 三位 野口 綾音・五十嵐 琴（致道パド）

●6年生以下女子シングルス
 一位 遠藤 育帆（上山ジュニア）
 二位 渡邊 唯（山口パド）
 三位 波辺 紋未（ふじかけ）

●5年生女子ダブルス
 一位 清野 優香・原田 美唯（ふじかけ）
 二位 庄司 晴香・狩野さくら（天童市）
 三位 高橋 佳連・加藤 綾菜（長井JSC）



ラケットシヨツブ杯山形県中学生大会
(2013・1・12 山形県総合運動公園)

●男子ダブルス
一位 伊藤 快成・伊藤 躍人(鶴岡一中)
二位 柿崎 駿平・柿崎 涼佑(新庄中)
三位 森谷 涼介・山木 琢人(山形五中)
井上 剛・伊藤 駿平(山形七中)

●男子シングルス
一位 牛澤 晃太(長井北中)
二位 近藤 直希(米沢二中)
三位 小野 優真(鶴岡一中)
佐藤 総兵(鶴岡二中)

●女子ダブルス
一位 本間 優芽・小関 朝花(日新中)
二位 大石 優姫・佐藤 音々(天童一中)
三位 安部 紗彩・伊藤 虹汐(米沢二中)
櫻井 紗和・石川 佳奈(立川中)

●女子シングルス
一位 長島 聖梨(天童二中)
二位 伊藤 愛(天童二中)
三位 小関 杏奈(天童四中)
千葉 直子(鶴岡一中)

全国大会

第28回若葉カップ全国小学生バドミントン大会
(2012・7・27〜30 京都府長岡京市)

●男子団体
鶴岡ジュニアバドミントンクラブ 出場
山口バドミントンスポーツ少年団 出場

第30回全日本レイニスバドミントン選手権大会
(2012・7・31〜7・3 北海道札幌市)

●都道府県対抗 出場
●クラブ対抗 A・L・Lタイヤモンズ 出場

第63回全国高等学校バドミントン選手権大会
(2012・8・1〜6 福井県福井市)

●男子学校対抗 山本学園 2回戦進出
●女子学校対抗 山本学園 出場

●男子ダブルス
田中 貴志・小野 秀彰 2回戦進出
五十嵐 隆太・高橋 雅幸 出場

●女子ダブルス
松澤 美沙希・川越 愛奈 出場
藤井 優香・伊藤 由季 出場

●男子シングルス
田中 貴志 2回戦進出
加藤 壮竜 2回戦進出

●女子シングルス
松澤 美沙希 2回戦進出
伊藤 実里 出場

第51回全日本教職員バドミントン選手権大会
(2012・8・9〜13 長野県長野市)

●男子30歳以上単 上村 尚仁 2回戦進出
●男子40歳以上単 皆川 芳久 出場

第13回全国小学生ABCバドミントン大会
(2012・8・10〜12 熊本県八代市)

●男子Aグループ 本間 躍人 出場
●男子Bグループ 長塚 拓弥 出場
●男子Cグループ 地主 向希 出場
●女子Aグループ 大沼友里愛 出場
●女子Bグループ 原田 美唯 決勝トーナメント進出
●女子Cグループ 小野 輝莉 決勝トーナメント進出

第14回全国高等学校定時制通信制体育大会
(2012・8・15〜18 神奈川県小田原市)

●男子団体 出場
●女子団体 出場
●男子シングルス
高嶋 雄大 出場
鈴木 尚徹 出場
岸 英里香 ベスト32
上野 加奈子 出場

第42回全国中学校バドミントン大会
(2012・8・20〜23 千葉県船橋市)

●男子団体 鶴岡一中 ベスト16
●男子シングルス
本間 稜人 ベスト16
齋藤 輝希 出場

第31回全日本ジュニアバドミントン選手権大会
(2012・9・14〜17 宮崎県宮崎市)

●ジュニア男子シングルス
菊地 琢真 2回戦進出
●ジュニア男子ダブルス
三浦 恭平・丸山 恭平 2回戦進出
●ジュニア新人男子シングルス
後藤 駿斗 ベスト32
渋谷 光希 2回戦進出
●ジュニア女子シングルス
色摩 文佳 出場
●ジュニア女子ダブルス
安部 優衣子・矢萩 樺恋 出場
●ジュニア新人女子シングルス
吉田 爽 2回戦進出
伊藤 沙里 出場

国民体育大会
(2012・10・5〜8 岐阜県池田町)

●少年女子 出場
●成年男子 出場

第29回全日本シニアバドミントン選手権大会
(2012・11・16〜19 埼玉県さいたま市・久喜市・幸手市・春日部市)

●30歳以上男子シングルス
石塚 大介 出場
佐藤 真志 2回戦進出
●35歳以上男子シングルス
石沢 良則 3回戦進出
●40歳以上男子シングルス
富樫 宗 2回戦進出
●45歳以上男子シングルス
那須 隆秀 出場
●50歳以上男子シングルス
大場 宣一 出場
●55歳以上男子シングルス
岡田 寿紀 ベスト32
●45歳以上女子シングルス
沼澤真理子 ベスト32
●35歳以上男子ダブルス
石沢 良則・山川 良樹 2回戦進出
●40歳以上男子ダブルス
上林 英樹・富樫 宗 2回戦進出
●50歳以上男子ダブルス
大場 宣一・佐々木 健 出場
●55歳以上男子ダブルス
岡田 寿紀・小関 勝也 出場
●丸山 勝美組 ベスト16
加藤 岳・高橋 雅之 出場
●65歳以上男子ダブルス
武田藤一郎 ベスト16
●45歳以上女子ダブルス
東海林直美 ベスト16
沼澤真理子 ベスト32
●50歳以上女子ダブルス
佐藤美代子 ベスト32
●55歳以上女子ダブルス
柴田美恵子 準優勝
●70歳以上女子ダブルス
村上きよ子・小沢 町子 ベスト16
●35歳以上混合ダブルス
上林 英樹・坂東真由美 2回戦進出
●40歳以上混合ダブルス
山川 良樹・我妻 栄子 2回戦進出
●50歳以上混合ダブルス
小関 勝也・佐藤美代子 出場
●55歳以上混合ダブルス
柴田美恵子 ベスト4
丸山 勝美 ベスト16

G O S E N[®]

株式会社ゴーセン <http://www.gosen-sp.jp>

〒540-0038 大阪府大阪市中央区内淡路町 3-1-17

TEL:06-6942-5871 FAX:06-6942-0773



飛びに応える究極のフォーム



PRO FEATHER

PRO FEATHERは1羽から14枚しか取れない羽根を厳選し、徹底した品質管理の基に理想の飛びを追求した、専門店会こだわりのシャトルコックです。

GX

¥5,040(4,800)

●第一種検定合格球

総発売元 **株式会社 メトロ**

〒101-0021 東京都千代田区外神田5-9-4

●65歳以上混合ダブルス
武田藤一郎・遠藤暁子 ベスト16

●第11回日本バドミントンジュニアグランプリ2012
(2012・11・23〜25 宮城県仙台市)

●2部1プロテク
新関保子(霞城の友クラブ) 出場

●第21回全国小学生バドミントン選手権大会
(2012・12・23〜27 静岡県袋井市)

●都道府県対抗団体戦 男子 出場
●都道府県対抗団体戦 女子 出場
●男子シングルス6年生以下 本間 暉人 ベスト16
●女子ダブルス6年生以下 吉田 有希・遠藤 育帆 ベスト16

東北大会

●第41回東北高等学校バドミントン選手権大会
(2012・6・22〜24 岩手県奥州市)

●男子団体 山本学園 ベスト8
●女子団体 山形南 ベスト8
●山形城北 出場

●男子ダブルス 田中 貴志・小野 秀彰 (山本学園) ベスト8
五十嵐隆太・高橋 雅幸 (山形南) ベスト8
加藤 壮竜・五十嵐克嗣 (山形商業) ベスト8
齋藤 健太・小南 俊貴 (鶴岡工業) ベスト16

●男子シングルス 田中 貴志 (山本学園) ベスト8
小野 秀彰 (山本学園) ベスト16
加藤 壮竜 (山形商業) 出場
齋藤 洋平 (山形南) 出場

●女子ダブルス 松澤美沙希・川越 愛奈 (鶴岡北) ベスト8
藤井 優香・伊藤 由季 (山形城北) ベスト16
伊藤 実里・安部優衣子 (山形商業) ベスト16
安部 由貴・堀米 早織 (米沢興譲館) 出場

●女子シングルス 松澤美沙希 (鶴岡北) ベスト16
森谷 麗 (山本学園) ベスト16
伊藤 実里 (山形商業) 出場
鈴木 礼佳 (山形城北) 出場

●第33回東北中学校バドミントン大会
(2012・8・3〜4 岩手県奥州市)

●男子団体 鶴岡市立鶴岡第一中学校 第三位
米沢市立第二中学校 出場
新庄市立日新中学校 出場

●女子団体 天童市立第二中学校 ベスト8
山形市立第三中学校 ベスト8
天童市立第一中学校 出場

●男子ダブルス 近藤 勇人・高橋 悠也 (米沢一中) ベスト8
後藤 匠・渋谷 光希 (鶴岡一中) 出場
菅原 理央・清野 翔太 (鶴岡一中) 出場

●男子シングルス 齋藤 輝希 (鶴岡三中) 準決勝
本間 稜人 (鶴岡一中) ベスト4
相馬 匠 (天童四中) ベスト8
女子ダブルス 松田 仁見・小野 萌香 (天童一中) ベスト8
伊藤 千里・伊藤 汐里 (天童二中) 出場
細谷 茜・松田 梢 (天童一中) 出場

●女子シングルス 佐藤 結香 (天童三中) ベスト8
安部菜美子 (長井南中) 出場
吉田 爽 (山形三中) 出場

●東北総合体育大会
(2012・8・18〜19 秋田県美郷町)

●青年男子複 三浦 貴大・菅原 祐作 出場
伊藤 大・塚本 昌志 出場

●青年男子単 塚本 昌志 出場
伊藤 大 出場
野尻 光 出場
原田 雄基 出場

●30歳以上男子複 遠藤 保樹・高橋 俊満 出場
佐藤 吉紀・佐藤 真志 出場

●30歳以上男子単 遠藤 保樹 優勝
石沢 良則 準優勝
柳沢 健一 出場
高橋 俊満 出場
40歳以上男子複 有路 幸則・青柳 壮彦 準優勝
上林 英樹・富樫 宗 出場

●40歳以上男子単 富樫 宗 準優勝
小野嶋 義昭 出場

●50歳以上男子複 丸山 勝美・小関 勝也 優勝
岡田 寿紀・鈴木 一則 出場

●青年女子複 鈴木 花織・鈴木 希 出場
清和真理子・秋庭みのり 出場

●青年女子単 鈴木 花織 出場
森 智宏 出場
清和真理子 出場
齊藤真優子 出場

●30歳以上女子複 我妻 栄子・近 亜希子 出場
吉田さち子・梅津ゆかり 出場
40歳以上女子複 東海林直美・沼澤 宏子 出場
50歳以上女子複 佐藤美代子・柴田美恵子 準優勝

●混合 三浦 貴大・森 智宏 ベスト4

●第18回東北小学生バドミントン大会
(2012・10・6 福島県白河市)

●5年以下男子シングルス 高橋 翔馬 ベスト4
●5年以下女子シングルス 庄司 晴香 ベスト4
●6年以下男子シングルス 本間 暉人 優勝
●6年以下女子ダブルス 吉田 有希・遠藤 育帆 準優勝

●男子学校対抗 山形南 第二位
山形商業・鶴岡工業 2回戦進出
山本学園 出場

●女子学校対抗 山形城北・山本学園 ベスト8
山形城北 鶴岡北 出場

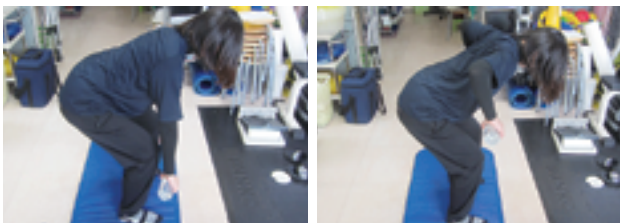
●男子ダブルス 三浦 恭平・丸山 恭平 出場
齊藤 洋平・高橋 雅幸 出場

2) 外側の筋肉 (アウターマッスル) : ペットボトルを使って

肩の筋肉 (肩や肘が90度から頭の上に上げる運動)
10×2~3set



背中の筋肉 (膝や腰を曲げて中腰になった所から肘を上げる様にする) 10×2~3set



胸の筋肉 (腕立て伏せで肘を開いて行なう様にする。ただこの形ができない方は、膝をついて行なうようにしてみてください。) 10×2~3set



前回は、肩関節の予防法でお話をさせていただきましたが、今回は怪我を予防するエクササイズについて話をしてみたいと思います。トレーニングは怪我の予防やパフォーマンスのアップにつながります。是非行なってみましょう。肩関節の構造として、筋肉は大きく分けて2種類あります。関節に近い内側の筋肉 (インナーマッスル)・外側の筋肉 (アウターマッスル) です。この2種類の筋肉のトレーニングが必要になります。

1) 内側の筋肉 (インナーマッスル) : ペットボトルを使って

外旋筋 (横向きになり、肘でバスタオルをしっかりと固定する/身体が開かないようにします) 20×2~3set



内旋筋 (肘を90度にして身体の方に持っていきます) 20×2~3set



バランス&固定力Tr (よく腹筋や背筋で行なっていますが、肩のTrにも効きます) 10秒から60秒 個人個人の強さに合わせて行なってください。



動かない様にこのままの姿勢を保ちます

今号も関係各位の寄稿、企業各社の協賛のお陰で発行に至ることができました。今号では特に写真などもきれいに表現できるように紙面をカラーにし、読者の皆さんに親しみやすい紙面構成に心がけました。記事では、各種大会での選手の活躍や強化選手の様子、そして山形出身の県外で活躍する選手の様子なども登載するとともに各地区の活動や叙勲祝賀会の様子、大会結果など平成24年度の活動の様子をお伝えする内容としました。

平成25年は全国小学生大会が、山形県で開催されます。参加する小学生のがんばりはもちろんですが、スタッフ関係者や保護者の皆様のご協力をいただき大会を成功に導く必要があります。広報委員会でも大会結果を迅速にお伝えするなど協力していきます。

広報委員会は、今後も選手の活躍や大会情報の迅速な広報に努めていきますのでご理解・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

広報委員長 高橋耕太郎

編集後記

T'SPORT

タカハシスポーツ

ジヤストフィット宣言

スポーツギアは、人が使ってはじめて威力を発揮するもので、それ自体では何の役にも立ちません。人が使うことによって力を出すものだからこそ、ピッタリのモノを選んでほしいと思います。

T'SPORTは、頑張るバドミントン選手の応援団!

〒996-0071 新庄市小田島町2-56 TEL 0233-22-0377 FAX 22-0397

〒996-0071 新庄市小田島町2-56
TEL 0233-22-0377 FAX 22-0397
http://www.takahashi-sport.com
E-mail: info@takahashi-sport.com